

環境に関するアンケート調査結果

脱炭素社会推進課
廃棄物対策課

1 調査目的

今後の環境に係る施策の参考にするため、環境に関する皆さんの率直なご意見やご感想を伺いました。

2 調査対象等

調査対象: 県政モニター802人(郵送モニター305人、インターネットモニター497人)

調査方法: 郵送及びインターネット

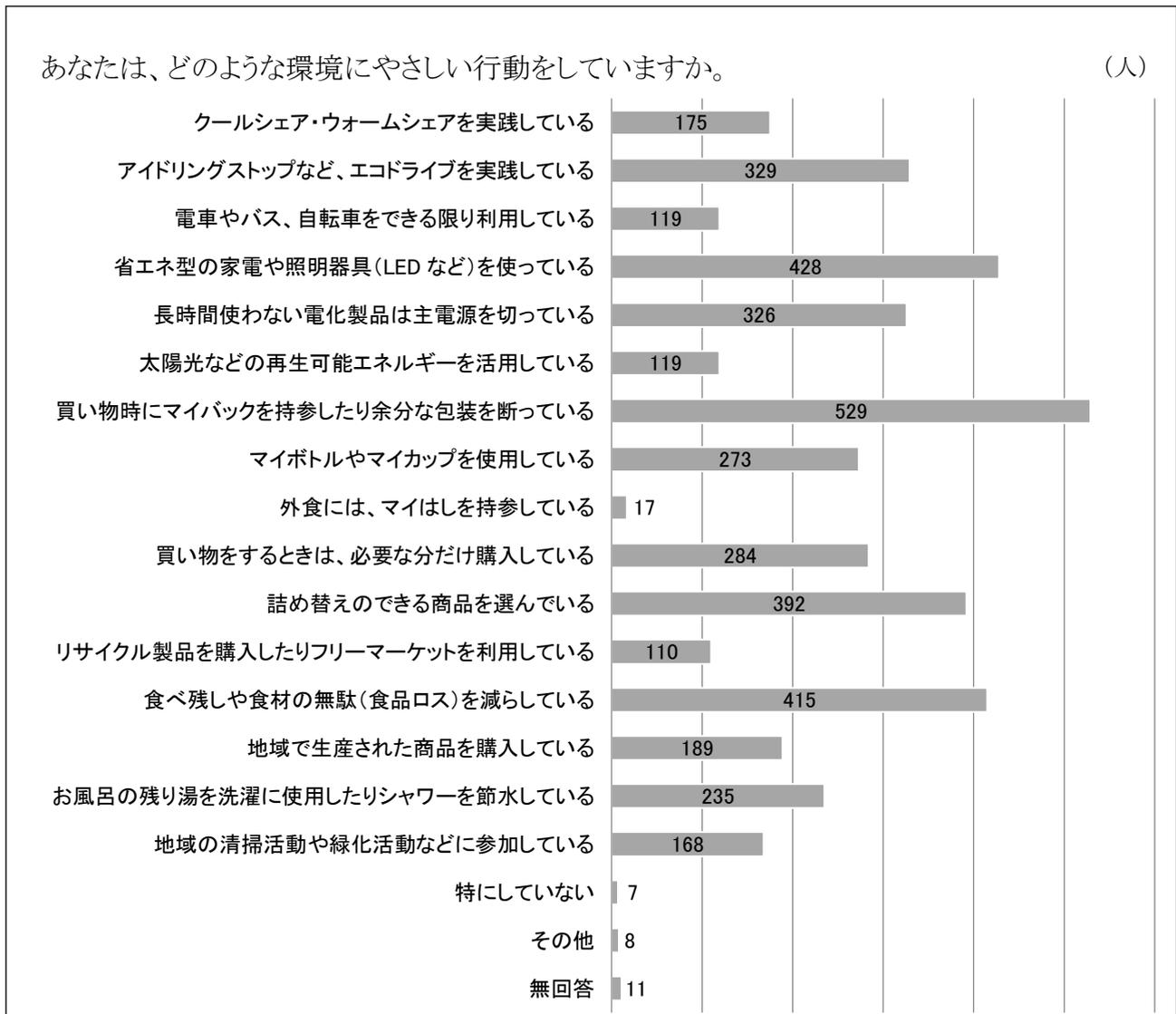
調査期間: 令和4年12月1日～12月21日

回収結果: 661人(回収率: 82.4%)

構成比はパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。

そのため、合計が100%にならない場合があります。

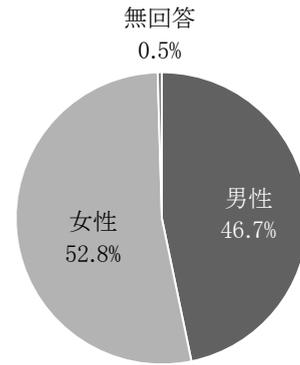
3 結果概要



4 回答者属性

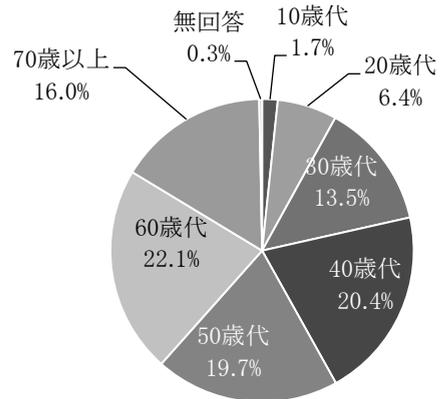
(1) 性別

	人数	割合
男性	309	46.7%
女性	349	52.8%
無回答	3	0.5%
計	661	100.0%



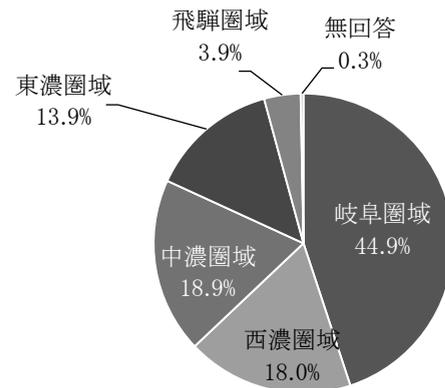
(2) 年代別

	人数	割合
10歳代	11	1.7%
20歳代	42	6.4%
30歳代	89	13.5%
40歳代	135	20.4%
50歳代	130	19.7%
60歳代	146	22.1%
70歳以上	106	16.0%
無回答	2	0.3%
計	661	100.0%



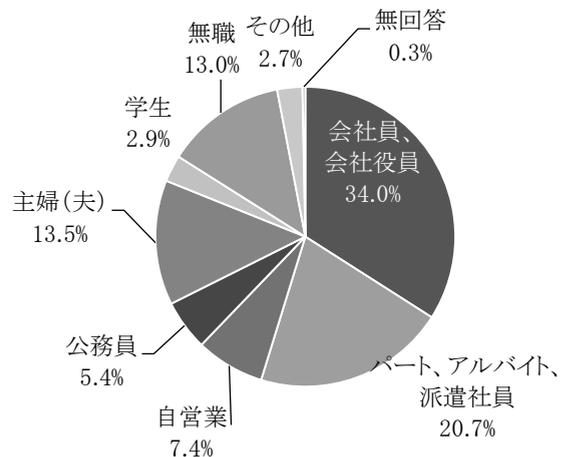
(3) 居住圏域別

	人数	割合
岐阜圏域	297	44.9%
西濃圏域	119	18.0%
中濃圏域	125	18.9%
東濃圏域	92	13.9%
飛騨圏域	26	3.9%
無回答	2	0.3%
計	661	100.0%



(4) 職業別

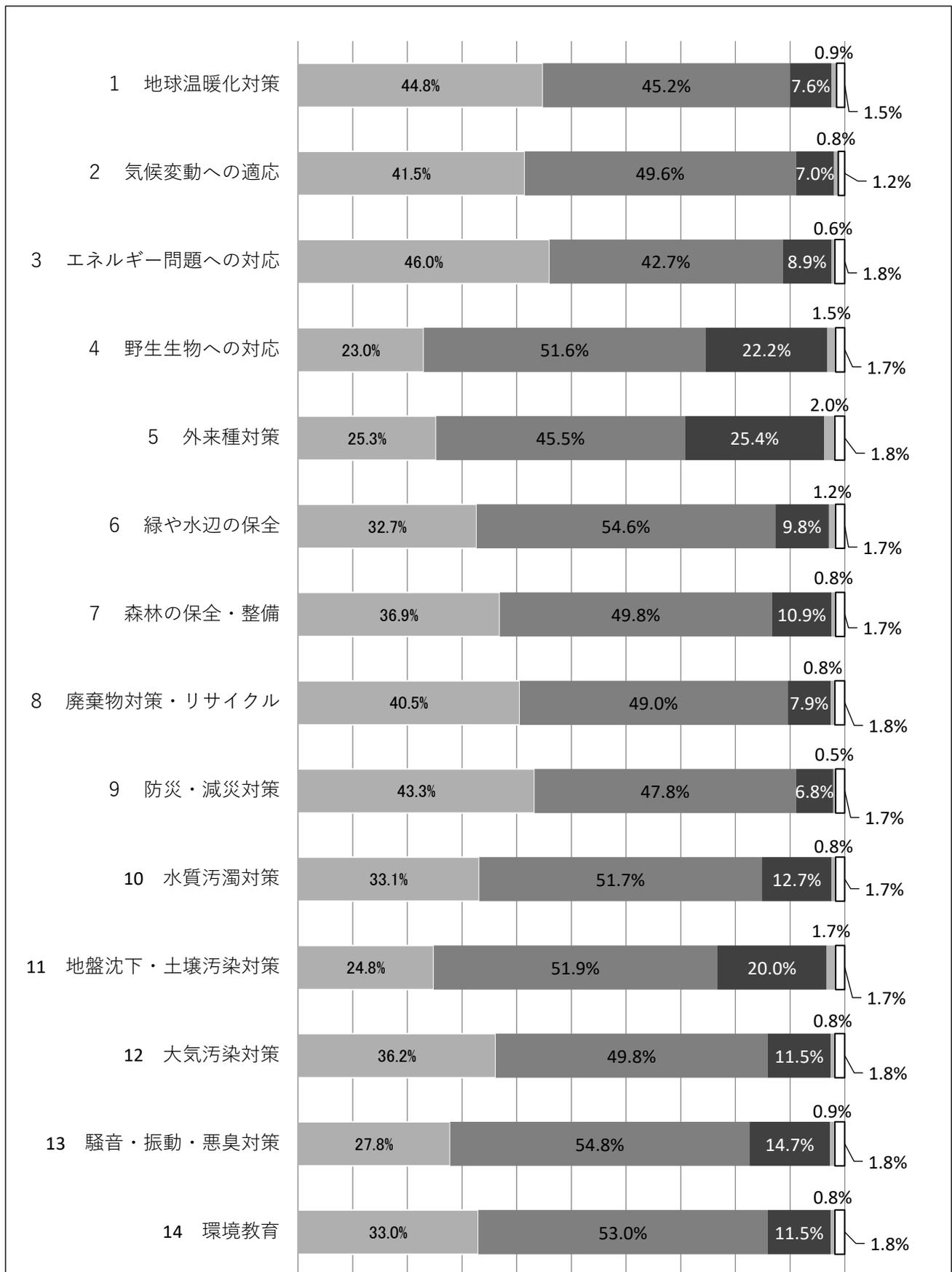
	人数	割合
会社員、会社役員	225	34.0%
パート、アルバイト、派遣社員	137	20.7%
自営業	49	7.4%
公務員	36	5.4%
主婦(夫)	89	13.5%
学生	19	2.9%
無職	86	13.0%
その他	18	2.7%
無回答	2	0.3%
計	661	100.0%



5 調査結果

問1 あなたは、環境に関する以下の項目について、どの程度関心がありますか。

	非常に 関心がある		少しは 関心がある		あまり 関心がない		まったく 関心がない		未回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 地球温暖化対策	296	44.8%	299	45.2%	50	7.6%	6	0.9%	10	1.5%
2 気候変動への適応	274	41.5%	328	49.6%	46	7.0%	5	0.8%	8	1.2%
3 エネルギー問題への対応	304	46.0%	282	42.7%	59	8.9%	4	0.6%	12	1.8%
4 野生生物への対応	152	23.0%	341	51.6%	147	22.2%	10	1.5%	11	1.7%
5 外来種対策	167	25.3%	301	45.5%	168	25.4%	13	2.0%	12	1.8%
6 緑や水辺の保全	216	32.7%	361	54.6%	65	9.8%	8	1.2%	11	1.7%
7 森林の保全・整備	244	36.9%	329	49.8%	72	10.9%	5	0.8%	11	1.7%
8 廃棄物対策・リサイクル	268	40.5%	324	49.0%	52	7.9%	5	0.8%	12	1.8%
9 防災・減災対策	286	43.3%	316	47.8%	45	6.8%	3	0.5%	11	1.7%
10 水質汚濁対策	219	33.1%	342	51.7%	84	12.7%	5	0.8%	11	1.7%
11 地盤沈下・土壌汚染対策	164	24.8%	343	51.9%	132	20.0%	11	1.7%	11	1.7%
12 大気汚染対策	239	36.2%	329	49.8%	76	11.5%	5	0.8%	12	1.8%
13 騒音・振動・悪臭対策	184	27.8%	362	54.8%	97	14.7%	6	0.9%	12	1.8%
14 環境教育	218	33.0%	350	53.0%	76	11.5%	5	0.8%	12	1.8%



非常に興味がある

少しは興味がある

あまり興味がない

まったく興味がない

未回答

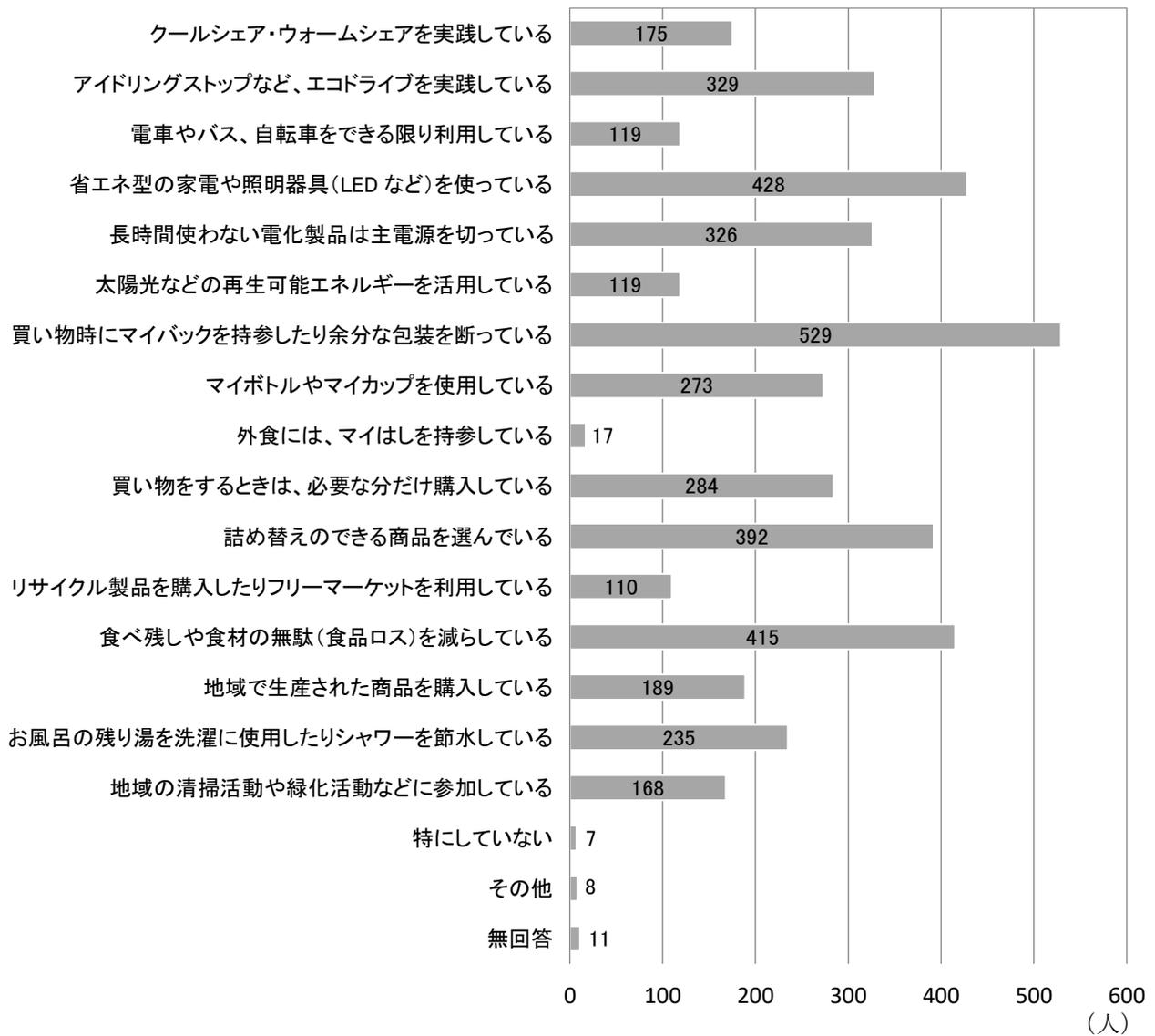
問2 あなたは、どのような環境にやさしい行動をしていますか。(複数回答可)

回答者661人

	回答数	割合
クールシェア・ウォームシェアを実践している	175	26.5%
アイドリングストップなど、エコドライブを実践している	329	49.8%
電車やバス、自転車をできる限り利用している	119	18.0%
省エネ型の家電や照明器具(LEDなど)を使っている	428	64.8%
長時間使わない電化製品は主電源を切っている	326	49.3%
太陽光などの再生可能エネルギーを活用している	119	18.0%
買い物をするときには、マイバックを持参したり、余分な包装は断っている	529	80.0%
マイボトルやマイカップを使用している	273	41.3%
外食には、マイはしを持参している	17	2.6%
買い物をするときには、必要な分だけ購入している	284	43.0%
詰め替えのできる商品を選んでいる	392	59.3%
リサイクル製品を購入したり、フリーマーケットを利用している	110	16.6%
食べ残しや食材の無駄(食品ロス)を減らしている	415	62.8%
地域で生産された商品を購入している	189	28.6%
お風呂の残り湯を洗濯に使用したり、シャワーの流しっぱなしはしない	235	35.6%
地域の清掃活動や緑化活動などに参加している	168	25.4%
特にしていない	7	1.1%
その他	8	1.2%
無回答	11	1.7%
計	4134	

○その他のうち、主なもの

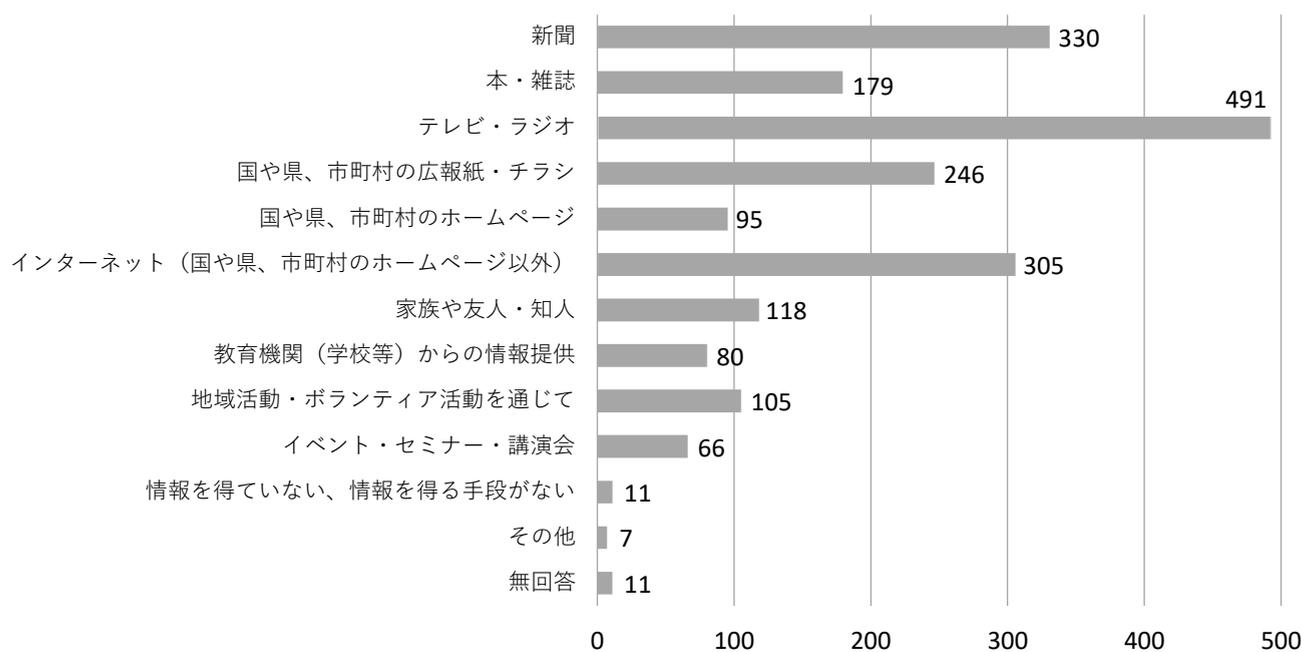
- ・物を大切に使う。なるべく最後まで納得するまで使う。
- ・見栄を張らず、質素な生活を心掛ける。
- ・ポリ袋やランプの使用量を減らしている。(繰り返し使えるタッパーを使うなどして)
- ・生ごみを堆肥化して、家庭菜園の肥料にして有機農法をしている。



問3 あなたが環境問題を考えたり、環境にやさしい行動を実践したりするために必要な情報を得る主な手段は何ですか。（複数回答可）

回答者661人

	回答数	割合
新聞	330	49.9%
本・雑誌	179	27.1%
テレビ・ラジオ	491	74.3%
国や県、市町村の広報紙・チラシ	246	37.2%
国や県、市町村のホームページ	95	14.4%
インターネット(国や県、市町村のホームページ以外)	305	46.1%
家族や友人・知人	118	17.9%
教育機関(学校等)からの情報提供	80	12.1%
地域活動・ボランティア活動を通じて	105	15.9%
イベント・セミナー・講演会	66	10.0%
情報を得ていない、情報を得る手段がない	11	1.7%
その他	7	1.1%
無回答	11	1.7%
計	2044	



(人)

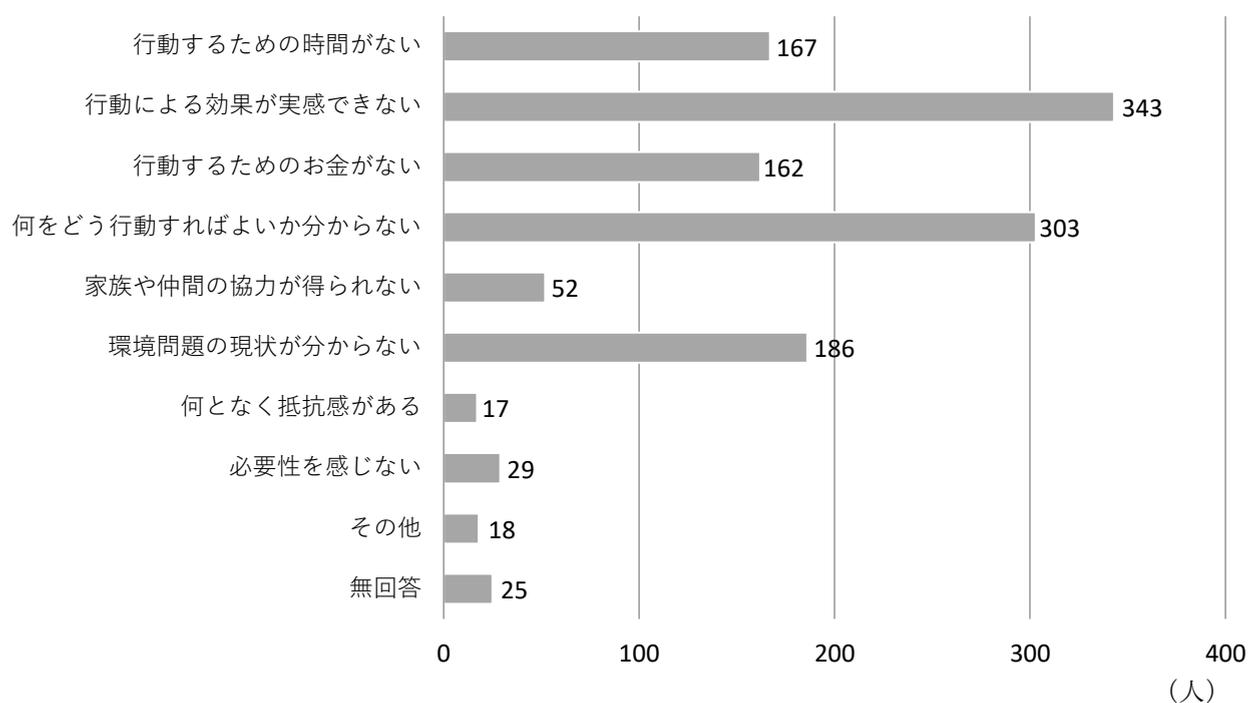
○その他のうち、主なもの

- ・SNS
- ・職場

問4 あなたが環境にやさしい行動を実践するうえで難しいと思う点、行動できない、あるいは行動しない理由は何だと思いますか。（複数回答可）

回答者661人

	人数	割合
行動するための時間がない	167	25.3%
行動による効果が実感できない	343	51.9%
行動するためのお金がない	162	24.5%
何をどう行動すればよいか分からない	303	45.8%
家族や仲間の協力が得られない	52	7.9%
環境問題の現状が分からない	186	28.1%
何となく抵抗感がある	17	2.6%
必要性を感じない	29	4.4%
その他	18	2.7%
無回答	25	3.8%
計	1302	

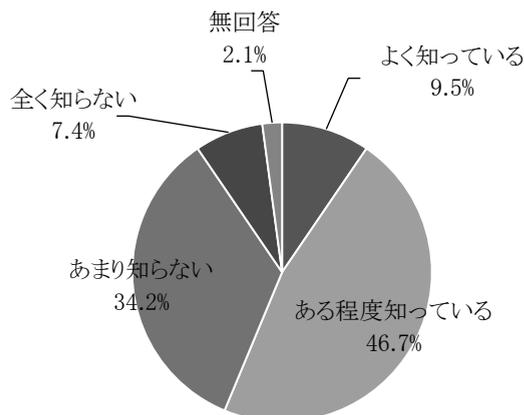


○その他のうち、主なもの

- ・環境に対して確定した科学的見地が確立していない。
- ・手間がかかりめんどろ、ストレスである。
- ・ひとりがやったところでたいして何も変わらないと思ってしまう。
- ・我慢や不自由な事をしたくないから。

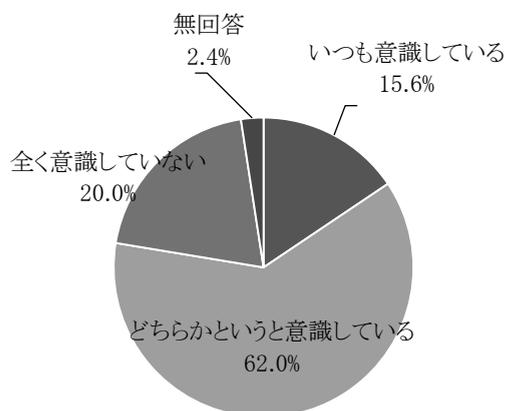
問5 あなたは、バイオプラスチックについて、知っていますか。

	人数	割合
よく知っている	63	9.5%
ある程度知っている	309	46.7%
あまり知らない	226	34.2%
全く知らない	49	7.4%
無回答	14	2.1%
計	661	100.0%



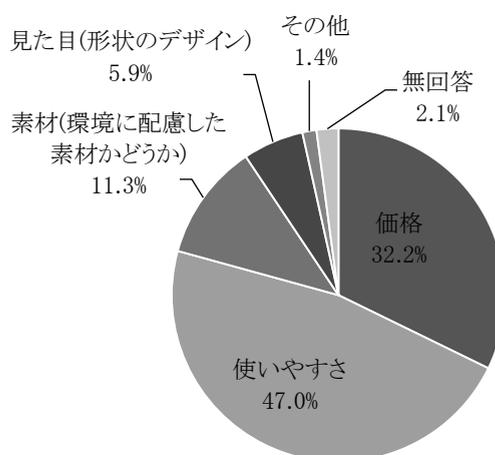
問6 あなたは、プラスチック製品を購入する際、環境に配慮した製品(詰め替えできる製品、リサイクル素材を使用した製品、部品交換が可能な製品等)であることを意識していますか。

	人数	割合
いつも意識している	103	15.6%
どちらかという意識している	410	62.0%
全く意識していない	132	20.0%
無回答	16	2.4%
計	661	100.0%



問7 あなたは、プラスチック製品を購入する際、何を重視しますか。
次の中から1つ選んでください。

	人数	割合
価格	213	32.2%
使いやすさ	311	47.0%
素材(環境に配慮した素材かどうか)	75	11.3%
見た目(形状のデザイン)	39	5.9%
その他	9	1.4%
無回答	14	2.1%
計	661	100.0%



○その他のうち、主なもの

- ・分別して捨てやすいかどうか。
- ・リサイクルできるかどうか。
- ・耐久性

問8 その他、県の環境行政に関してご意見などがございましたら、お聞かせください。

○ネット回答者のうち51人、郵送回答者のうち26人の方から、貴重なご意見をいただきました。
(記入率11.6%)

<環境行政の進め方等について>

- ・県と住民との間に隔たりがあり、どのような仕事をしているのかよくわからない。一方的過ぎる。
- ・環境問題の大切さは、ほとんどの人が関心ありだと思う。しかし、現状や行動による効果がなかなか実感できない。よって、県には環境悪化がもたらす弊害や環境良化の具体的実践例の啓発をしてほしい。
- ・環境に関する関心は、ずいぶん深まってきていると思うが、まだまだひどい環境汚染の事件もある。行政の更なる調査、指導の強化をお願いする。
- ・一般の人がしているささいな行動(自分なりのエコ対策)を発表する場があるといいと思う。例えば広報の中で「皆の声」的なコーナーがある等。
- ・子供達が、これから安心して生活できるように大気汚染、環境等、心配事が少なくなるよう期待している。

<脱炭素社会の実現に向けた施策について>

- ・県全体で、EV車の充電スポットを増やすことで、EVの普及とともに二酸化炭素の削減を大幅にできると思う。
- ・以前東京では、電球を2つ持って行くとLED電球1つと交換してくれた。岐阜県でもこういう事をしてほしい。

<資源循環の促進に向けた施策について>

- ・マイバックや紙ストローなどの環境に良いとされる製品を使う取り組みがされているが、環境改善や、環境負担低減に係る取り組みの効果や成果が分からない。取り組みの実態と効果の研究が必要だと考える。
- ・プラスチックに限らず、ゴミの廃棄に関して明確に理解していない方が多いのではないと思う。改めて告知、周知してほしい。
- ・プラごみの分別を始めたのはいい事だと思うが、どこまでがプラごみでどこまでが可燃ごみなのか線引きが難しい時がある。具体的にプラごみに入れてはいけない物の一覧などが分かるといい。
- ・海の無い岐阜、マイクロプラスチック問題は関係ないように思う県民が多いのでは。